

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所独自のリネンは職員間の話し合いで作られたものの、理念と方針の一体化がされていない事から見直しが必要。	リネンを達成する為の方針の見直し。	リネンの必要性の理解(職員全員の理解を得る)理解を得た上で時間を取り全員で達成する為の方針を見直す。	6ヶ月
2	35	災害対策マニュアル・防災マニュアルの不備な為、地域の協力体制が明確でない。	事業所独自の災害対策マニュアル・防災マニュアルの作成	地域の方々からの当事業所の理解を得た上で協力体制を明確にする。(運営推進会議以外でも時間を作り、話合いの場を持つ。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。